

A会場（11月29日（金）2日目）

8:45~9:35 口演:進行性失語① 座長:伊藤 皇一(医療法人敬寿会 吉村病院)

- 2A1-1 漢字の失書を主訴に来院し、重度の構成障害と同時失認様の視覚性注意障害の合併があきらかになった症例…………… 201
 木村 史子¹ (きむら ふみこ)、小野内 健司²
¹おゆみの中央病院リハビリテーション部、²筑波病院脳神経内科
- 2A1-2 運動ニューロン疾患を伴う意味性認知症の言語症状は緩徐に進行する…………… 201
 小林 良太¹ (こばやし りょうた)、川勝 忍²、林 博史¹、大谷 浩一¹
¹山形大学医学部精神医学講座、²福島県立医科大学会津医療センター精神医学講座
- 2A1-3 緩徐な経過の意味性認知症から9年後に運動ニューロン疾患を合併した1剖検例…………… 202
 川勝 忍¹ (かわかつ しのぶ)、小林 良太²、林 博史²、渋谷 譲³
¹福島医大 会津医療センター 精神医学、²山形大学医学部 精神科、
³日本海総合病院 精神科
- 2A1-4 構音の歪みを伴わない進行性非流暢性失語の一例…………… 202
 柿沼 一雄¹ (かきぬま かずお)、成田 渉¹、齋藤 裕美子¹、森田 亜由美²、
 小林 絵礼奈¹、川上 暢子¹、菅野 重範¹、鈴木 匡子¹
¹東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学分野、
²東北大学病院 リハビリテーション部
- 2A1-5 右半球優位の脳萎縮による語聾およびプロソディ障害を呈した神経変性疾患の1例…………… 203
 小西 海香¹ (こにし みか)、斎藤 文恵¹、田淵 肇¹、馬島 恭子²、
 岡本 康秀³、三村 将¹
¹慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、²慶應義塾大学医学部神経内科、
³慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科

9:35~10:35 口演:進行性失語② 座長:池尻 義隆(一般財団法人 住友病院 メンタルヘルス科)

- 2A2-1 Logoclonia (語間代) の障害メカニズム—Logopenic から Logoclonia へ…………… 203
 中川 良尚¹ (なかがわ よしたか)、船山 道隆²、笹嶋 侑子¹、近藤 郁江¹、
 岩佐 香菜美¹、原 未来¹、木下 結理¹、佐野 洋子¹、山谷 洋子³、加藤 正弘³
¹江戸川病院リハビリテーション科、²足利赤十字病院神経精神科、
³江戸川病院神経内科
- 2A2-2 Logopenic 型原発性進行性失語例の発話における音韻論的变化の検討…………… 204
 田中 春奈¹ (たなか はるな)、吉野 眞理子²、加藤 貴行¹
¹東京都健康長寿医療センター リハビリテーション科、
²筑波大学大学院 人間総合科学研究科

2A2-3	原発性進行性発語失行から前部弁蓋部症候群 (Foix-Chavaney-Marie 症候群) を呈した 1 症例 …………… 204 田中 裕子 ^{1,2} (たなか ゆうこ)、大槻 美佳 ³ ¹ 医療法人 さとに田園クリニック リハビリテーション科、 ² 北海道大学大学院保健科学院、 ³ 北海道大学大学院保健科学研究院
2A2-4	音の歪みがなく、音の連結不良が顕著な原発性進行性発語失行の 1 例 …………… 205 小川 七世 ^{1,2} (おがわ ななよ)、太田 祥子 ² 、寺尾 心一 ³ 、鈴木 匡子 ² ¹ 春日井市民病院 リハビリテーション技術室、 ² 東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学、 ³ 春日井市民病院 脳神経内科
2A2-5	発語失行を伴わない進行性非流暢性失語の一症例 …………… 205 加藤 直志 ¹ (かとう なおし)、石井 一弘 ² 、寺元 洋平 ¹ 、上野 友之 ¹ 、 石井 賢二 ³ 、羽田 康司 ¹ 、玉岡 晃 ² ¹ 筑波大学附属病院リハビリテーション部、 ² 筑波大学附属病院神経内科、 ³ 東京都健康長寿医療センター
2A2-6	意味性認知症の呼称訓練～意味的ヒントと自伝的ヒントの比較～ …………… 206 高木 早希 ¹ (たかぎ さき)、大門 正太郎 ² 、富満 弘之 ³ 、大槻 美佳 ⁴ ¹ JA とりで総合医療センター リハビリテーション部、 ² クラーク病院 リハビリテーション部、 ³ JA とりで総合医療センター 脳神経内科、 ⁴ 北海道大学大学院 保健科学研究院

10:45～11:25 口演:言語学的分析

座長:藤田 郁代(国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科)

2A3-1	発語失行 (apraxia of speech) における発話の誤りの変動性 …………… 206 川邊 圭太 ¹ (かわべ けいた)、吉野 真理子 ² 、川間 健之介 ² 、渡邊 幸多 ¹ 、 平林 三和子 ¹ 、榎本 葵 ¹ 、小林 華英 ¹ 、澤入 美佳 ¹ 、小林 拓実 ¹ 、 池尻 彩子 ¹ 、高橋 令 ¹ 、志澤 綾子 ¹ ¹ 農協共済中伊豆リハビリテーションセンター リハビリテーション科、 ² 筑波大学大学院 人間総合科学研究科
2A3-2	錯文法を呈した流暢性失語症の一症例 …………… 207 杉本 春香 (すぎもと はるか)、中平 明子 荻原みさき病院 リハビリテーション部
2A3-3	音韻性失名辞にみられた複合語の音断片の検討～形態素と音韻情報の関連～ …………… 207 能登 栞 ¹ (のとしおり)、大門 正太郎 ¹ 、大槻 美佳 ² ¹ クラーク病院、 ² 北海道大学大学院 保健科学研究院
2A3-4	失語症例の単語理解における漢字・仮名の文字種の影響について …………… 208 宮崎 泰広 ¹ (みやざき やすひろ)、種村 純 ² ¹ 思誠会 渡辺病院 リハビリテーション科、 ² 川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部

12:45~13:45 **Debate企画:case studyか、mass studyか**
 司会:岩田 誠(メディカルクリニック柿の木坂)

- DP1 **mass study** 102
 森 悦朗 (もり えつろう)
 大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学 寄附講座 /
 東北大学名誉教授
- DP2 **Case report : 一症例の衝撃** 103
 平山 和美 (ひらやま かずみ)
 山形県立保健医療大学作業療法学科

13:45~14:35 **教育講演:言語と意味記憶:Cognitive Neurophysiologyの立場から**
 司会:池田 学(大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室)

- EL **言語と意味記憶 : Cognitive Neurophysiology の立場から**78
 松本 理器 (まつもと りき)
 神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学分野

14:45~16:45 **シンポジウム1:高次脳機能障害者・認知症者の自動車運転を考える**
 司会:蜂須賀研二(九州労災病院門司メディカルセンター)
 三村 将(慶應義塾大学 医学部 精神神経科学教室)

- S1-1 **脳疾患・脳外傷における自動車運転再開・中止の手順**..... 106
 加藤 徳明 (かとう のりあき)
 産業医科大学若松病院リハビリテーション科 / 産業医科大学リハビリテーション医学講座
- S1-2 **脳卒中, 脳外傷等により高次脳機能障害が疑われる場合の
 自動車運転に関する神経心理学的検査法の適応と判断**..... 107
 石合 純夫¹ (いしあい すみお)、加藤 徳明²、加藤 貴志³、佐藤 卓也⁴、
 水谷 宣昭⁵、山田 恭平⁶、蜂須賀 研二⁷
¹札幌医科大学 医学部 リハビリテーション医学講座、
²産業医科大学若松病院リハビリテーション科、
³井野辺病院総合リハビリテーションセンター、⁴新潟リハビリテーション病院、
⁵国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局、
⁶北海道千歳リハビリテーション大学健康科学部、
⁷九州労災病院門司メディカルセンター
- S1-3 **実車評価について
 国立障害者リハビリテーションセンターでの取り組み**..... 108
 水谷 宜明 (みずたに のりあき)
 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局
- S1-4 **失語症と運転**..... 109
 佐藤 卓也 (さとう たくや)
 新潟リハビリテーション病院リハビリテーション部言語聴覚科
- S1-5 **認知症と自動車運転 - 改正道路交通法と臨床現場での課題** 110
 上村 直人 (かみむら なおと)
 高知大学医学部附属病院 精神科

B会場（11月29日（金） 2日目）

8:45~9:25 口演:機能画像② 座長:石原 健司(旭神経内科リハビリテーション病院 神経内科)

- 2B1-1 **左前頭弁蓋部病変に対する覚醒下手術後に伝導失語を呈した症例**…………… 211
 澤木 優治¹ (さわき まさはる)、前澤 聡²、山本 裕泰¹、本村 和也²、
 若林 俊彦²
¹名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部、
²名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
- 2B1-2 **WADA テストにおいて左右両半球で失語症状を呈した右内頸動脈による
 両側前大脳動脈領域支配の一例**…………… 211
 福田 あつみ¹ (ふくだ あつみ)、寺元 洋平¹、加藤 直志¹、宮本 智志²、
 増田 洋亮²、羽田 康司¹
¹筑波大学附属病院 リハビリテーション部、²筑波大学 医学医療系 脳神経外科
- 2B1-3 **左側頭後頭葉底面の皮質電気刺激により顔の幻視とパレイドリアを呈した 1 例** … 212
 細川 大瑛¹ (ほそかわ ひろあき)、柿沼 一雄¹、上利 大²、浮城 一司²、
 佐藤 貴文²、大沢 伸一郎³、神 一敬²、中里 信和²、富永 悌二³、鈴木 匡子¹
¹東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野、
²東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野、
³東北大学大学院医学系研究科脳神経外科学分野
- 2B1-4 **Frontal aslant tract 近傍の脳腫瘍例における覚醒下手術中の言語所見** …… 212
 若松 千裕¹² (わかまつ かずひろ)、石合 純夫¹²
¹札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部、
²札幌医科大学医学部 リハビリテーション医学講座

9:35~10:25 口演:視覚性失認 座長:高橋 伸佳(脳神経内科 津田沼)

- 2B2-1 **左側頭葉に病変を有する相貌失認の 2 症例** …………… 213
 栗原 恵理子¹ (くりばら えりこ)、堀川 楊²、小山 京³、渡部 裕美子⁴
¹信楽園病院 リハビリテーション科、²堀川内科・神経内科医院、
³信楽園病院 脳神経外科、⁴信楽園病院 脳神経内科
- 2B2-2 **右一側の後頭葉病変により連合型視覚失認を呈した一例**…………… 213
 二村 美也子¹ (ふたむら みやこ)、藤井 正純²、小林 俊輔³、平山 和美⁴、
 黒見 洋介³、大井 直往¹、齋藤 清²
¹福島県立医科大学 附属病院 リハビリテーションセンター、
²福島県立医科大学 医学部 脳神経外科講座、
³福島県立医科大学 医学部 脳神経内科講座、⁴山形県立保健医療大学 作業療法学科
- 2B2-3 **顔貌による人物認識が困難であった先天性相貌失認の一症例**…………… 214
 赤澤 早百合¹ (あかざわ さゆり)、青木 美稚子¹、川口 杏夢²、古河 慶子²、
 小泉 直史³、原 斉³
¹淀川キリスト教病院 リハビリテーション課、
²淀川キリスト教病院 リハビリテーション科、³淀川キリスト教病院 脳血管神経内科

- 2B2-4 **両側側頭後頭葉病変により視覚失認及び相貌失認、
大脳性色覚障害を来した1例** 214
 田端 啓那¹ (たばた ひろな)、岩切 夏華¹、石田 名奈¹、田口 智子¹、
 ナクラ 早都子¹、山田 浩二¹、稲富 雄一郎²、米原 敏郎²
¹ 済生会熊本病院 リハビリテーション部、² 済生会熊本病院 脳神経内科
- 2B2-5 **左視床出血後に視覚失認 / 視覚失語、失読を呈した1例** 215
 相場 恵美子¹ (あいば えみこ)、柄澤 明子²、西川 太郎²、森田 幸太郎³、
 岡本 浩一郎⁴
¹ 新潟大学脳研究所脳神経外科学分野、² 桑名病院リハビリテーション科、
³ 桑名病院脳神経外科、⁴ 新潟大学脳研究所トランスレーショナル研究分野

10:35~11:35 **口演:失認 座長:永井知代子(帝京平成大学 健康メディカル学部 言語聴覚学科)**

- 2B3-1 **触覚消去現象の改善過程における両手同時物品同定課題による検討** 215
 比田 亜希¹ (ひだ あき)、伊藤 皇一²
¹ 前: 錦海リハビリテーション病院、² 医療法人 敬寿会 吉村病院
- 2B3-2 **脳梗塞後にアナログ時計の読み取り障害を呈した一例** 216
 後藤 彩¹ (ごとう あや)、相場 恵美子²、梨本 岳雄³、西川 太郎⁴、
 岡本 浩一郎⁵
¹ 社会医療法人 桑名恵風会 桑名病院 リハビリテーション部、
² 新潟大学脳研究所 脳神経外科学教室、
³ 社会医療法人 桑名恵風会 桑名病院 脳神経外科、
⁴ 社会医療法人 桑名恵風会 桑名病院 リハビリテーション科、
⁵ 新潟大学脳研究所 トランスレーショナル研究分野
- 2B3-3 **右側頭葉病変による環境音失認についての検討** 216
 白石 智順¹ (しらいし ともゆき)、杉原 芳子²、前田 憲吾³
¹ 国立病院機構 東近江総合医療センター 言語聴覚士、
² 国立病院機構 紫香楽病院 神経内科、
³ 国立病院機構 東近江総合医療センター 神経内科
- 2B3-4 **パーキンソン病における視覚性および触覚性の質感認知** 217
 親富祖 まりえ¹ (おやふそ まりえ)、馬場 徹^{1,2}、川崎 伊織²、成田 渉¹、
 菅野 重範¹、武田 篤²、鈴木 匡子¹
¹ 東北大学医学系研究科高次脳機能障害学分野、² 仙台西多賀病院脳神経内科
- 2B3-5 **特徴的な構成障害を呈した街並失認の一例** 217
 芝田 博文 (しばた ひろふみ)、平石 視来
 総合上飯田第一病院
- 2B3-6 **パーキンソン病の錯視** 218
 佐々木 千波^{1,2} (ささき ちなみ)、高橋 寛人¹、和田 千鶴¹、横井 香代子²、
 平山 和美²
¹ 独立行政法人 国立病院機構 あきた病院、
² 山形県立保健医療大学大学院 作業療法学講座

LS3 認知症とてんかん

田淵 肇 (たぶち はじめ)

慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室

共催:エーザイ株式会社

12:45~13:45 口演:情動障害・精神症状

座長:穴水 幸子(国際医療福祉大学 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部
心理学科)

- 2B4-1 前頭葉腫瘍摘出後に生じた Apathy の質的差異についての検討 218
川村 藍¹(かわむら あい)、山本 裕泰¹、本村 和也²、原 大介¹、
田中 伸弥¹、松井 泰行¹、夏目 敦至²、若林 俊彦²、岡田 貴士³
¹名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部、
²名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学、
³名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション科
- 2B4-2 多発性脳梗塞による社会的認知障害 219
永井 知代子¹(ながい ちよこ)、桑原 碧²、山口 尚美³、園生 雅弘²
¹帝京平成大学 健康メディカル学部 言語聴覚学科、²帝京大学医学部脳神経内科、
³益子病院リハビリテーション科
- 2B4-3 ヘルペス脳炎後、口唇傾向とカテゴリー特異的理解障害を呈した一例
異物は食べ物と認知されているのか? 219
熊倉 真理(くまくら まり)
社会医療法人 米盛病院
- 2B4-4 右基底核胚細胞腫瘍に関連した精神症状・注意障害・記憶障害が
複合的な要因によって変動した小児の1例 220
伊関 千書¹(いせき ちふみ)、簡野 宗明²、中村 和幸³、松田 憲一朗⁴、
小山 信吾¹、石澤 賢一¹
¹山形大学医学部 内科学第三講座、²山形大学医学部 精神医学講座、
³山形大学医学部 小児医学講座、⁴山形大学医学部 脳神経外科
- 2B4-5 右側頭葉の脳梗塞の再発で社会的行動障害を呈したウェルニッケ失語例
一プロソディ理解障害の観点からの分析 220
有川 瑛人¹²(ありかわ えいと)、窪田 正大²、原 有希¹、原口 友子¹、
堀ノ内 啓介³、高田 昌実⁴
¹医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター、
²鹿児島大学大学院 保健学研究科、
³医療法人玉昌会 加治木温泉病院 リハビリテーション科、
⁴医療法人玉昌会 加治木温泉病院 内科
- 2B4-6 アパシーのサブタイプに応じた実用的な能力の獲得を図った一例 221
川上 寿一¹²(かわかみ じゅいち)、林 美岐²、川本 潔²、竹村 壮司²
¹滋賀県立リハビリテーションセンター、²滋賀県立総合病院

- 2B5-1 意味性認知症を呈した患者と家族に対して言語聴覚士が
長期的介入を行った経験…………… 221
藤本 麻美 (ふじもと あさみ)、多田 英美
東海大学医学部附属病院 リハビリテーション技術科
- 2B5-2 右優位の側頭葉萎縮による意味性認知症の一例…………… 222
目黒 祐子¹ (めぐろ ゆうこ)、菊池 大一²、藤盛 寿一²、松田 実³
¹東北医科薬科大学病院 リハビリテーション部 言語心理部門、
²東北医科薬科大学 老年神経内科学、³清山会いずみの杜診療所
- 2B5-3 認知症患者に対するメモリーブックを用いた介入 第2報
メモリーブックの内容分析…………… 222
飯干 紀代子¹ (いひほし きよこ)、山之内 育子¹、實地 沙紀¹、泓田 正雄²、
宮崎 康広³、吉畑 博代⁴、種村 純⁵
¹志學館大学 人間関係学部、²徳島大学 理工学部、
³関西電力医学研究所 リハビリテーション医学研究部、
⁴上智大学大学院 言語科学研究科、⁵川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部
- 2B5-4 特異な経過を辿った左側頭葉萎縮例…………… 223
坂井 麻里子^{1,2} (さかい まりこ)、伊藤 皇一^{3,4}、鐘本 英輝⁵、末廣 聖⁵、
西川 隆⁶、池田 学⁵
¹大阪府済生会茨木病院 リハビリテーション科、
²大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究所、³吉村病院 精神科、
⁴小池診療所、⁵大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室、
⁶奈良学園大学保健医療学部

- S2-1 導入講演:大脳機能の左右差…………… 112
西尾 慶之 (にしお よしゆき)
東京都立松沢病院 精神科・神経内科
- S2-2 新皮質型アルツハイマー病:
posterior cortical atrophy と logopenic progressive aphasia …… 113
成田 渉 (なりた わたる)
東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学分野
- S2-3 前頭側頭葉変性症:意味記憶と行動の左右差…………… 114
品川 俊一郎 (しながわ しゅんいちろう)
東京慈恵会医科大学 精神医学講座
- S2-4 レビー小体型認知症における症候の左右差…………… 115
檉林 哲雄¹ (かしばやし てつお)、高橋 竜一²、數井 裕光¹
¹高知大学医学部 神経精神医学講座、
²兵庫県立リハビリテーション西播磨病院 認知症疾患医療センター

C会場（11月29日（金） 2日目）

8:45～9:45 **神経心理学入門 教育セミナー4:記憶障害のみかた**
 司会:田中 裕(医療法人 緑会 たなかクリニック)

ES4 **記憶障害のみかた**
 今村 徹 (いまむら とおる)
 新潟医療福祉大学大学院 保健学専攻言語聴覚学分野

9:45～10:45 **神経心理学入門 教育セミナー5:右半球症状のみかた**
 司会:飯干 紀代子(志學館大学 人間関係学部)

ES5 **右半球症状のみかた**
 太田 久晶 (おおた ひさあき)
 札幌医科大学 保健医療学部作業療法科

10:45～11:45 **神経心理学入門 教育セミナー6:機能解剖と画像診断**
 司会:長田 乾(医療法人社団 緑会 横浜総合病院 臨床研究センター)

ES6 **機能解剖と画像診断**
 藤井 正純 (ふじい まさずみ)
 福島県立医科大学 脳神経外科学講座

11:45～12:35 **認知症セミナー2**
 司会:松田 実(清山会医療福祉グループ顧問/いずみの杜診療所)

DS2 **認知症新時代～どこから来てどこに行くのか～**
 山崎 英樹 (やまざき ひでき)
 清山会医療福祉グループ代表/いずみの杜診療所

共催：清山会医療福祉グループ

12:45～13:45 **口演:錯語** **座長:水田 秀子(藤井会リハビリテーション病院)**

2C1-1 **形式性錯語は音韻性錯語に最も関連する可能性**…………… 227
 船山 道隆¹ (ふなやま みちたか)、中川 良尚²、川島 広明³、中島 明日佳³、
 三村 将⁴
¹足利赤十字病院神経精神科、²江戸川病院リハビリテーション科、
³足利赤十字病院リハビリテーション科、⁴慶應義塾大学医学部精神神経科

2C1-2 **失語症者の呼称課題における意味性錯語の頻度**…………… 227
 中村 光¹ (なかむら ひかる)、玉置 円²、藤本 憲正²
¹岡山県立大学保健福祉学部保健福祉学科、²倉敷平成病院リハビリテーション部

2C1-3	錯語と自己修正パターンの検討 …………… 228
	加藤 孝政 ¹ (かとう たかまさ)、大槻 美佳 ² 、井川 大樹 ¹ 、藤重 正人 ³ ¹ 新さっぽろ脳神経外科病院 リハビリテーション科、 ² 北海道大学大学院保健科学研究院、 ³ 新さっぽろ脳神経外科病院 脳神経外科
2C1-4	呼称課題における意味性錯語等の出現に影響する単語属性について …………… 228
	石井 由起 ¹ (いしい ゆき)、宇野 彰 ² 、春原 則子 ³ ¹ 川口市立医療センター リハビリテーション科、 ² 筑波大学、 ³ 目白大学
2C1-5	中等度非流暢性失語症者 1 例の発話障害について 一意味性錯語を中心とした呼称誤反応からの検討 …………… 229
	笹嶋 侑子 ¹ (ささじま ゆうこ)、中川 良尚 ¹ 、近藤 郁江 ¹ 、岩佐 香菜美 ¹ 、 原 未来 ¹ 、木下 結理 ¹ 、佐野 洋子 ¹ 、船山 道隆 ² 、山谷 洋子 ³ 、加藤 正弘 ³ ¹ 江戸川病院リハビリテーション科、 ² 足利赤十字病院神経精神科、 ³ 江戸川病院神経内科
2C1-6	呼称場面で形式性錯語を多く認めた流暢性失語 2 例 …………… 229
	元木 雄一朗 ¹ (もとぎ ゆういちろう)、渡邊 妙美 ¹ 、赤池 絢 ¹ 、武井 徳子 ¹ 、 東川 麻里 ² ¹ 甲州リハビリテーション病院 リハビリテーション部、 ² 北里大学 医療衛生学部
13:45~14:35 口演:ジャルゴン 座長:東川 麻里(北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科 言語聴覚療法学専攻)	
2C2-1	表記不能型ジャルゴンを呈した Wernicke 失語の訓練経過 …………… 230
	水谷 亮太 (みずたに りょうた)、坂上 知津 医療法人大植会 葛城病院 リハビリテーション部 言語療法課
2C2-2	再帰性発話と特異なジャルゴン様発話を呈した 1 失語症例における 語の復唱能力改善過程 …………… 230
	高野 裕輝 ¹ (たかの ひろあき)、山崎 勝也 ² 、石山 由佳 ² 、小宮 桂治 ³ ¹ 日本福祉教育専門学校、 ² 済生会東神奈川リハビリテーション病院 リハビリテーションセラピスト科、 ³ ながせき頭痛クリニック 神経心理臨床研究室
2C2-3	長期の個別言語聴覚療法により会話能力に改善を認めたジャルゴン失語の一例 …………… 231
	多田 天子 ¹ (ただ たかね)、菅野 倫子 ² 、貫井 さと子 ¹ 、我妻 恵 ¹ 、 川村 なごみ ¹ 、石川 志帆 ¹ 、草野 修輔 ³ ¹ 国際医療福祉大学三田病院リハビリテーション室、 ² 国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科、 ³ 国際医療福祉大学三田病院リハビリテーション科
2C2-4	左視床を含む脳出血によりつじつまの合わない発話が続く 1 例 …………… 231
	中島 明日佳 ¹ (なかじま あすか)、船山 道隆 ² 、中村 智之 ¹ 、稲葉 貴恵 ¹ ¹ 足利赤十字病院リハビリテーション科、 ² 足利赤十字病院神経精神科

2C2-5 脳出血後にジャルゴンを呈したもやもや病の 1 例
—新造語の発現機序を中心に…………… 232

内山 圭子¹ (うちやま けいこ)、中馬 孝容¹、佐敷 俊成¹、國場 さやか¹、
辻 香苗¹、松田 実²

¹滋賀県立総合病院、²清山会いずみの杜診療所

D会場（11月29日（金）2日目）

8:45~9:35 口演:行為・動作の障害① 座長:元村 直靖(大阪医科大学 看護学部)

- 2D1-1 **上肢の使用順序と動作方法の工夫により両手動作が可能となった
大脳皮質基底核変性症患者一例の介入経験**…………… 235
 田畑 阿美¹ (たばた あみ)、樽野 陽亮²、上田 敬太³、田嶋 あゆみ⁴、
 村井 俊哉³
¹京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻、
²京都大学大学院 医学研究科 脳神経内科学、
³京都大学大学院 医学研究科 精神医学、
⁴京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部
- 2D1-2 **右半球損傷で出現する眼鏡と衣服の着用障害の要因に関する検討**…………… 235
 山本 潤¹ (やまもと じゅん)、前田 眞治²、菅原 光晴³、原 麻理子⁴、
 近藤 智⁵、掬川 晃一⁶、津嶋 かれん⁵
¹国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 作業療法学科、
²国際医療福祉大学大学院 リハビリテーション学分野、
³ふじの温泉病院 リハビリテーション科、
⁴国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 作業療法学科、
⁵厚木市立病院 リハビリテーション技術科、⁶花はたりリハビリテーション病院
- 2D1-3 **外傷性前大脳動脈解離後に質的に異なる随意動作障害を伴った
'alien hand' 例**…………… 236
 大石 如香¹² (おおいし ゆか)、山川 達志³⁴、永沢 光³、今村 徹¹²、
 鈴木 匡子⁵
¹新潟医療福祉大学言語聴覚学科、²新潟医療福祉大学大学院保健学専攻言語聴覚学分野、
³山形県立中央病院脳神経内科、⁴国立病院機構山形病院脳神経内科、
⁵東北大学医学系研究科高次脳機能障害学
- 2D1-4 **右後部帯状回皮質下出血後に左上肢の自己所属感・行為の障害が見られた症例**…………… 236
 今田 泰裕¹² (いまだ やすひろ)、備酒 睦子¹、三浦 靖史²、中嶋 千也³
¹神戸掖済会病院 リハビリテーション科、²神戸大学大学院保健学研究科、
³神戸掖済会病院 脳神経外科
- 2D1-5 **口頭指示での左上肢一側の運動が困難であったびまん性脳損傷例**…………… 237
 金子 隆生 (かねこ たかお)、丸山 亜衣、諸橋 哲
 山形県立新庄病院 リハビリテーション室

9:45~10:35 口演:行為・動作の障害②
 座長:種村 留美(神戸大学生命・医学系保健学域 リハビリテーション科学領域
 運動機能障害学分野)

- 2D2-1 **上肢運動拙劣症に対する手袋机上滑り訓練による治療報告**…………… 237
 掬川 晃一¹ (きくかわ こういち)、永井 公規¹、松尾 美鈴¹、小林 勇基²、
 近藤 智³、廣島 拓也¹、中村 彩乃¹、大館 哲詩¹、井筒 隆文¹、山本 潤⁴、
 前田 眞治⁵、福島 匡道⁶
¹苑田会 花はたりリハビリテーション病院、²イムス葛飾ハートセンター、³厚木市立病院、
⁴国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 作業療法学科、⁵国際医療福祉大学大学院、
⁶苑田会 花はたりリハビリテーション病院 脳神経外科

2D2-2	右上肢に間欠性運動開始困難を呈し、右片麻痺が合併した事例 - 食事動作の獲得を目指して - 238 伊藤 駿 (いとう しゅん)、西村 輝、大澤 竜司、薄井 星奈、井戸 芳和、 堀内 博志 信州大学医学部附属病院 リハビリテーション部	238
2D2-3	オノマトペを使用した口頭指示で ADL が改善した一例 238 鎌田 花子 ¹ (かまた はなこ)、細川 大瑛 ^{1,2} 、阿部 千春 ¹ ¹ 仙台東脳神経外科病院、 ² 東北大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学分野	238
2D2-4	視覚情報の有無で変化する運動性保続の検討 239 津嶋 かれん ¹ (つしま かれん)、前田 眞治 ² 、近藤 智 ¹ 、山本 潤 ³ ¹ 厚木市立病院 リハビリテーション技術科、 ² 国際医療福祉大学大学院 リハビリテーション学分野、 ³ 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 作業療法学科	239
2D2-5	病的把握現象に対する手袋装着の試み 一左前大脳動脈領域の脳梗塞の一症例一 239 荻野 祥代 ¹ (おぎの さちよ)、早川 裕子 ¹ 、瀬間 久美子 ¹ 、高橋 素彦 ¹ 、 三村 将 ² ¹ 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター、 ² 慶應義塾大学医学部精神神経科学教室	239

10:45~11:25 口演:行為・動作の障害③
 座長:中川 賀嗣(北海道医療大学 リハビリテーション科学部 言語聴覚療法学科)

2D3-1	基本的な体性感覚の障害が強いかかわらず、複雑な体性感覚が 保たれていた右被殻出血の1例 240 花田 恵介 ^{1,2} (はなだ けいすけ)、亀田 弥 ¹ 、下村 亮太 ¹ 、河野 正志 ¹ 、 市村 幸盛 ¹ 、平山 和美 ² ¹ 穂翔会村田病院 リハビリテーション部、 ² 山形県立保健医療大学大学院保健医療学研究科	240
2D3-2	感覚障害を認めず把持動作の障害を中心とする使用失行が慢性的に 持続している1例 240 松川 勇 ¹ (まつかわ いさむ)、船山 道隆 ² 、中島 明日佳 ¹ 、中村 智之 ¹ ¹ 足利赤十字病院 リハビリテーション科部、 ² 足利赤十字病院 神経精神科	240
2D3-3	触覚性消去現象、視覚性運動失調が調理動作に影響を及ぼした頭頂葉、 側頭葉病変の一例 241 山本 未来 (やまもと みらい)、吉田 倫子 錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部	241
2D3-4	重度の感覚障害を伴った症例における道具使用障害の解析 241 吉岡 実穂 ¹ (よしおか みほ)、高木 早希 ¹ 、大門 正太郎 ² 、中川 賀嗣 ³ 、 大槻 美佳 ⁴ ¹ JA とりで総合医療センター リハビリテーション部、 ² クラーク病院 リハビリテーション部、 ³ 北海道医療大学 リハビリテーション科学部、 ⁴ 北海道大学大学院 保健科学研究院	241

11:45~12:35 ランチョンセミナー4

司会:長谷部 誠(公益財団法人 宮城厚生協会 泉病院)

LS4 心原性脳塞栓症の治療と予防はどこまで進んだか

板橋 亮 (いたばし りょう)

岩手医科大学医学部 内科学講座 神経内科・老年科分野

共催:第一三共株式会社

12:45~13:35 口演:外傷性脳損傷

座長:原 寛美(社会医療法人 ささき会 藍の都脳神経外科病院
ニューロリハビリテーションセンター)

- 2D4-1 著しい脱抑制や興奮を呈する外傷性脳損傷例への積極的なリハビリテーション介入…………… 242
青木 聖里菜¹ (あおき せりな)、船山 道隆²、松川 勇¹、中島 明日佳¹、
中村 智之¹
¹足利赤十字病院 リハビリテーション科部、²足利赤十字病院 神経精神科
- 2D4-2 神経心理学的検査に著明な障害を認めず談話発話で異常を呈した脳外傷の1例 … 242
貫井 さと子¹ (ぬくい さとこ)、菅野 倫子²、草野 修輔³、多田 天子¹、
我妻 恵¹、川村 なごみ¹、石川 志帆¹
¹国際医療福祉大学 三田病院 リハビリテーション室、
²国際医療福祉大学成田キャンパス 言語聴覚学科、
³国際医療福祉大学 三田病院 リハビリテーション科
- 2D4-3 頭部外傷による社会生活技能低下における集団活動の有用性について…………… 243
佐藤 有希子 (さとう ゆきこ)
甲州リハビリテーション病院 リハビリテーション科
- 2D4-4 頭部外傷後のコミュニケーション障害と比喻皮肉・表情認知能力の関係…………… 243
藤原 麻美子^{1,2} (ふじわら まみこ)、種村 留美¹
¹神戸大学生命・医学系保健学域 リハビリテーション科学領域、
²堺市立総合医療センター リハビリテーション技術科
- 2D4-5 時間的文脈の記憶障害を特徴とする“非”前脳基底部健忘の一例…………… 244
齋藤 裕美子¹ (さいとう ゆみこ)、成田 渉¹、川上 暢子¹、小林 絵礼奈¹、
柿沼 一雄¹、森田 亜由美²、菅野 重範¹、鈴木 匡子¹
¹東北大学大学院医学系研究科 高次機能障害学、
²東北大学病院 リハビリテーション部

13:45~14:35 口演:認知リハ

座長:上田 敬太(京都大学医学部附属病院 精神科神経科)

- 2D5-1 右前頭前野脳挫傷により前頭葉機能障害を呈した症例へのアプローチ：
セットシフト訓練を中心とした介入…………… 244
菅波 美穂¹ (すがなみ みほ)、小林 一夫¹、今村 健太郎¹、小松 三佐子²
¹和光リハビリテーション病院 リハビリテーション課、
²理化学研究所脳神経科学研究センター

- 2D5-2 **マインドフルネス瞑想は高次脳機能障害者のストレスのコントロールに効果があるか
—4 事例の予備的研究**…………… 245
中岡 真弘¹ (なかおか まさひろ)、岩崎 道治¹、花田 信¹、増田 基嘉¹、
内藤 泰男²、納谷 敦夫³
¹堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター、
²大阪府立大学 総合リハビリテーション学研究科、³なやクリニック
- 2D5-3 **職場復帰後うつ状態を呈した外傷性脳損傷者の気づきの変化と受容について
～デイケアプログラムを通して～**…………… 245
俵 あゆみ¹ (たわら あゆみ)、佐伯 裕美¹、江尻 知穂¹、蜂谷 敦子¹、
新藤 千夏¹、李 彩織¹、塚越 千尋^{1,2}、納谷 敦夫¹
¹なやクリニック、²藍野大学医療保健学部
- 2D5-4 **カブグラ症状に対して相貌認知訓練を実施した 1 例** …………… 246
小瀧 弘正¹ (こたき ひろまさ)、小瀧 美和²、上田 佳世¹、熊澤 綾³
¹市立奈良病院 言語療法室、²奈良県総合医療センター 言語療法室、
³市立奈良病院 脳神経内科
- 2D5-5 **高次脳機能障害者の Self-awareness 特化型グループ介入における
心理的ストレスの変化**…………… 246
本多 伸行¹ (ほんだ のぶゆき)、種村 留美²
¹関西福祉科学大学 保健医療学部、²神戸大学 生命・医学系保健学領域

E会場（11月29日（金）2日目）

8:45~9:45 口演:視空間 座長:武田 克彦(文京認知神経科学研究所)

- 2E1-1 **半側無視の気づきに影響を及ぼす因子の検討
—BIT 行動性無視検査日本版（BIT）の下位項目に着目して—** …………… 249
 中井 俊輔^{1,2}（なかい しゅんすけ）、磯野 理³、田中 寛之²
¹京都民医連あすかい病院 リハビリテーション部、
²大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究所、
³京都民医連あすかい病院 神経内科
- 2E1-2 **右頭頂葉から後頭葉皮質下出血後に背側型同時失認と画像失認を呈した一例**…………… 249
 太田 信子¹（おおた のぶこ）、種村 純¹、中藤 流以²、新井 伸征²、
 花山 耕三²
¹川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語嚥嚥療法学科、
²川崎医科大学リハビリテーション医学教室
- 2E1-3 **左側一側病変で視覚性注意障害（背側型同時失認）を来した一例**…………… 250
 大橋 ふさよ¹（おおはし ふさよ）、水田 秀子¹、山本 重典¹、近藤 正樹²
¹藤井会リハビリテーション病院、²京都府立医科大学大学院 神経内科学
- 2E1-4 **Mental rotation test は心的視覚イメージの障害を反映する：
神経心理検査と脳画像による検討**…………… 250
 志賀 真理子¹（しが まりこ）、佐藤 正之^{2,5}、岡本 果林³、初村 拓毅³、
 田部井 賢一^{2,8}、松田 佳奈^{4,8}、加藤 奈津子^{2,6,8}、佐久間 肇⁷、冨本 秀和^{1,6,8}
¹三重大学医学部附属病院 基幹型認知症疾患医療センター、
²三重大学大学院医学系研究科 認知症医療学講座、³三重大学 医学部医学科、
⁴三重大学医学部附属病院 リハビリテーション科、
⁵三重大学医学部附属病院 認知症センター、⁶三重大学医学部附属病院 神経内科、
⁷三重大学医学部附属病院 放射線診断科、
⁸三重大学大学院医学系研究科 神経病態内科学
- 2E1-5 **左半側空間無視例における文章音読時の視線の分析**…………… 251
 川崎 美里¹（かわさき みさと）、阿部 晶子²、橋本 律夫³
¹国際医療福祉大学病院 リハビリテーション室、²国際医療福祉大学 言語聴覚学科、
³国際医療福祉大学病院 脳神経内科
- 2E1-6 **ものを数えることに障害を呈した一症例 一色や形の違いの効果**…………… 251
 井上 香¹（いのうえ かおり）、中居 真紀子²、平山 和美¹
¹山形県立保健医療大学 保健医療学部 作業療法学科、²訪問看護ステーション愛あい

9:55~10:35 口演:病態失認 座長:前田 憲吾(国立病院機構東近江総合医療センター 神経内科)

- 2E2-1 急性期脳血管疾患患者におけるセルフアウェアネスの特徴…………… 252
 岩村 友莉¹²(いわむら ゆり)、石丸 昌彦³
¹菊名記念病院 リハビリテーション科、
²放送大学大学院 文化科学研究科 生活健康科学プログラム、
³放送大学 生活健康科学プログラム
- 2E2-2 病態失認に対するミラーセラピーの試み…………… 252
 菅原 光晴¹(すがわら みつはる)、前田 眞治²、原 麻理子³、山本 潤⁴、
 近藤 智⁵
¹清伸会ふじの温泉病院、²国際医療福祉大学大学院、
³国際医療福祉大学福岡保健医療学部、⁴国際医療福祉大学小田原保健医療学部、
⁵厚木市立病院リハビリテーション技術課
- 2E2-3 体性感覚障害と半側空間無視のない病態失認の病巣と発現要因に関する検討…………… 253
 近藤 智¹(こんどう とも)、前田 眞治²、菅原 光晴³、原 麻理子⁴、
 山本 潤⁵、掬川 晃一⁶、津島 かれん¹
¹厚木市立病院 リハビリテーション技術科、
²国際医療福祉大学大学院 リハビリテーション学分野、
³ふじ温泉病院 リハビリテーション科、⁴国際医療福祉大学 福岡保健医療学部、
⁵国際医療福祉大学 小田原保健医療学部、
⁶花はたりリハビリテーション病院 リハビリテーション科
- 2E2-4 左大脳半球損傷後に身体パラフレニアと余剰幻肢を長期間呈した一例…………… 253
 小浜 尚也¹²(おばま なおや)、中原 成美¹、古久保 さやか¹、種村 純³
¹倉敷記念病院リハビリテーション科、²川崎医療福祉大学大学院医療技術学研究所、
³川崎医療福祉大学リハビリテーション学部

10:45~11:35 口演:身体図式 座長:網本 和(首都大学東京人間健康科学研究科)

- 2E3-1 身体部位失認の一例 ～口頭依頼の種類を変えた検討～…………… 254
 坂本 和貴¹²(さかもと かずたか)、平山 和美²、大高 美貴¹、篠田 淳男³
¹篠田総合病院リハビリセンター、²山形県立保健医療大学大学院作業療法学分野、
³篠田総合病院脳神経外科
- 2E3-2 左頭頂側頭葉梗塞後の体性感覚障害のない半身喪失感
 (conscious hemiasomatognosia) …………… 254
 金澤 聡¹²(かねざわ さとし)、平山 和美²³、成田 渉⁴、渡辺 裕志⁵、
 松本 乾児⁵、佐々木 幸司⁶、森山 望⁶
¹仙台リハビリテーション専門学校、
²山形県立保健医療大学大学院保健医療学研究科作業療法学分野、
³山形県立保健医療大学作業療学科、
⁴東北大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学分野、
⁵仙台リハビリテーション病院リハビリテーション科、
⁶仙台リハビリテーション病院リハビリテーション部

- 2E3-3 **体性感覚障害がごく軽度にもかかわらず、余剰幻肢と、
「左手が勝手に動く」症状を訴えた右橋出血の一例**…………… 255
細川 翔月^{1,2} (ほそかわ かづき)、坂本 和貴^{1,2}、國廣 華奈³、平山 和美²
¹ 篠田総合病院リハビリセンター、² 山形県立保健医療大学大学院、
³ 篠田総合病院脳神経外科
- 2E3-4 **身体部位失認の一例 ～写真を用いた、部分と全体についての検討～**…………… 255
坂本 和貴^{1,2} (さかもと かずたか)、平山 和美²、大高 美貴¹、篠田 淳男³
¹ 篠田総合病院リハビリセンター、² 山形県立保健医療大学大学院作業療法学分野、
³ 篠田総合病院脳神経外科
- 2E3-5 **右被殻出血後に時間をあけて身体パラフレニアが現われた一症例**…………… 256
木本 祥子^{1,2} (きもと しょうこ)、徳永 健太郎¹、新谷 可恵¹、田後 裕之¹、
高橋 守正¹、西川 隆³
¹ 京都岡本記念病院リハビリテーション科、
² 大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科、³ 奈良学園大学保健医療学部

ポスター会場（11月29日（金） 2日目）

9:30~10:02	ポスター:支援①	座長:吉村 貴子(京都先端科学大学 健康医療学部 言語聴覚学科)
2P1-1	携帯電話・スマートフォンの利活用による外出自立の支援（事例報告） …………… 259 中山 剛（なかやま つよし）、木下 崇史 国立障害者リハビリテーションセンター 研究所	
2P1-2	高次脳機能障害に困基がもたらす効果検証のための文献検討 …………… 259 木村 綾子（きむら りょうこ） 弘前医療福祉大学 保健学部看護学科	
2P1-3	買い物場面において補助手段の導入を試みた失語症の一症例 –商品の探索に着目した介入– …………… 260 森田 裕太郎（もりた ゆうたろう）、五代 貴之 社会医療法人社団 大成会 長汐病院	
2P1-4	意味性認知症と非言語課題「ナンバープレイス」 …………… 260 鈴木 直哉（すずき なおや） 船橋二和病院 リハビリテーション科	

10:02~10:34	ポスター:検査②	座長:山下 光(愛媛大学教育学部)
2P2-1	地域在住高齢者におけるバウムテストの幹先端処理に関する検討（第一報） …………… 261 西 真樹子（にし まきこ）、山下 貴史、井内 宏紀、杠 岳文、八尾 博史、 橋本 学 独立行政法人 国立病院機構 肥前精神医療センター	
2P2-2	模写課題の描画特性から高次脳機能障害の要素を抽出する空間無視の病識、 左右注意配分や代償との関連性 …………… 261 河島 則天（かわしま のりたか）、大松 聡子、高村 優作 国立障害者リハビリテーションセンター研究所運動機能系障害研究部神経筋機能障害研究室	
2P2-3	軽度認知障害者の IADL 障害の分析 –エラーとマイクロスリップの視点から …… 262 芳尾 拓樹 ¹ （よしお ひろき）、源田 早希 ¹ 、小田桐 匡 ¹ 、麻生 俊彦 ² 、 葛谷 聡 ² 、上田 敬太 ² 、武地 一 ^{2,3} ¹ 京都橋大学 健康科学部、 ² 京都大学大学院 医学研究科、 ³ 藤田医科大学 医学部	
2P2-4	上肢のジェスチャーに焦点を当てた失行評価 STGS の開発 …………… 262 山田 麻和 ^{1,3} （やまだ まい）、小柳 昌彦 ^{1,3} 、佐藤 秀代 ² 、佐藤 聡 ² 、 辻畑 光宏 ² 、東 登志夫 ⁴ ¹ 社会医療法人春回会 長崎北病院 総合リハビリテーション部、 ² 社会医療法人春回会 長崎北病院 神経内科、 ³ 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、 ⁴ 長崎大学生命医科学域	

10:34~11:22 ポスター:支援③
座長:豊倉 穰(東海大学医学部附属大磯病院 リハビリテーション科)

- 2P3-1 外傷性脳損傷患者の社会的行動障害への対応方法に関する研究:
家族会代表の視点から…………… 263
鈴木 雄介(すずき ゆうすけ)
湘南医療大学 保健医療学部
- 2P3-2 大田区高次脳機能障害者家族会のつどい「たまりば〜」100回の歩み…………… 263
松岡 恵子^{1,2}(まつおか けいこ)、伊藤 光太郎³
¹ 蒲田寺子屋、² 明星大学心理学部、³ 川崎協同病院リハビリテーション科
- 2P3-3 重度重複高次脳機能障害例を抱える家族への支援
〜妻の気持ちに寄り添い働きかけた一例〜…………… 264
前島 潤子¹(まえじま じゅんこ)、田中 葉子¹、小倉 由紀¹、山本 小緒里²、
赤荻 英理³、鈴木 寿臣^{3,4}、吉永 勝訓³
¹ 千葉県千葉リハビリテーションセンター 高次脳機能障害支援センター、
² 千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション療法部、
³ 千葉県千葉リハビリテーションセンター 診療部、⁴ 下総精神医療センター 精神科
- 2P3-4 高次脳機能障害者・児が障害福祉サービス等を利用する上での課題とニーズ…………… 264
今橋 久美子(いまはし くみこ)、深津 玲子
国立障害者リハビリテーションセンター研究所
- 2P3-5 北海道滝川保健所管内における高次脳機能障がいへの取り組み 第1報…………… 265
浅野 友佳子¹(あさの ゆかこ)、荒井 裕香利²、嶋崎 静子²、中村 充雄³、
中村 眞理子³
¹ 文屋内科消化器科医院 訪問リハビリテーションらいらく、² 北海道滝川保健所、
³ 札幌医科大学 保健医療学部
- 2P3-6 北海道滝川保健所管内における高次脳機能障がいへの取り組み 第2報…………… 265
荒井 裕香利¹(あらい ゆかり)、浅野 友佳子²、山本 長史¹、成田 直子¹、
中畑 佐和子¹、嶋崎 静子¹
¹ 北海道滝川保健所、² 文屋内科消化器科医院 訪問リハビリテーションらいらく

9:30~10:10 ポスター:検査① 座長:福澤 一吉(早稲田大学文学学術院 文学部心理学コース)

- 2P4-1 ROCF描画過程の8タイプ分類の有用性…………… 266
依光 美幸¹(よりみつ みゆき)、塚田 賢信¹、天野 京子¹、長尾 卯乃¹、
幕内 充²、廣瀬 翔平³、矢藤 優子³、山田 良治⁴
¹ がん・感染症センター都立駒込病院 リハビリテーション科、
² 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 脳機能系障害研究部 高次脳機能障害研究室、
³ 立命館大学 総合心理学部、⁴ がん・感染症センター都立駒込病院 脳神経外科
- 2P4-2 模写課題の描画特性から高次脳機能障害の要素を抽出する損傷半球、
領域の違いによるエラー特性の対比的考察…………… 266
高村 優作(たかむら ゆうさく)、大松 聡子、河島 則天
国立障害者リハビリテーションセンター研究所運動機能系障害研究部神経筋機能障害研究室

2P4-3	self-organizing map を用いた脳卒中患者における 軽度ビジランス機能低下の検出 …………… 267 牛尾 真也 ¹ (うしお しんや)、矢田 かおり ¹ 、松重 輝顕 ² 、三澤 秀明 ³ 、 常盤 達司 ⁴ 、石附 智奈美 ⁵ 、宮口 英樹 ⁵ ¹ 地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立リハビリテーション病院 リハビリテーション技術科、 ² 地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立自立訓練施設、 ³ 宇部工業高等専門学校 電気工学科、 ⁴ 広島市立大学大学院 情報科学研究科、 ⁵ 広島大学大学院 医系科学研究科
2P4-4	勤労者の年代別における注意検査と身体機能検査の検討 …………… 267 四元 孝道 ¹ (よつもと たかみち)、井元 淳 ¹ 、出口 順子 ² 、福田 里香 ² 、 淵 雅子 ¹ ¹ 九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部、 ² 九州治療就労両立支援センター
2P4-5	姿勢の違いによる注意機能検査成績への影響の検討 …………… 268 武田 千絵 ¹ (たけだ ちえ)、能登谷 晶子 ² 、砂原 伸行 ¹ ¹ 金沢大学 医薬保健研究域 保健学系、 ² 京都先端科学大学 健康医療学部 言語聴覚学科

10:10~10:50 **ポスター:支援②**
 座長:先崎 章(東京福祉大学 社会福祉学部/
 埼玉県総合リハビリテーションセンター)

2P5-1	低酸素性脳症後に脱抑制が見られた症例への自宅退院に向けた支援経過 …………… 268 塩屋 博史 ^{1,2} (しおや ひろし)、岡部 伸太郎 ¹ 、三上 泉 ¹ 、布谷 麻衣子 ¹ 、 北内 京子 ³ 、辻野 精一 ¹ ¹ 大阪急性期・総合医療センター リハビリテーション科、 ² 大阪府立大学大学院 総合リハビリテーション学研究所、 ³ 大阪急性期・総合医療センター 精神科
2P5-2	青年期における支援を考える その1 ~複数の症例から見た支援の実際~ …………… 269 小菅 倫子 ¹ (こすげ ともこ)、小倉 由紀 ¹ 、揚戸 薫 ¹ 、前島 潤子 ¹ 、 田中 葉子 ¹ 、三浦 麻由佳 ¹ 、廣瀬 綾奈 ² 、坂田 宏 ³ 、吉永 勝訓 ⁴ ¹ 千葉県千葉リハビリテーションセンター 高次脳機能障害支援センター、 ² 千葉県千葉リハビリテーションセンター リハビリテーション療法部、 ³ 千葉県千葉リハビリテーションセンター 更生園、 ⁴ 千葉県千葉リハビリテーションセンター 診療部
2P5-3	青年期における支援を考える その2 ~卒業時進路決定できず、1年をかけて意思決定するまでのプロセス~ …………… 269 揚戸 薫 ¹ (あげと かおる)、田中 葉子 ¹ 、小菅 倫子 ¹ 、小倉 由紀 ¹ 、 田邊 良 ² 、吉永 勝訓 ² ¹ 千葉県千葉リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援センター、 ² 千葉県千葉リハビリテーションセンター診療部
2P5-4	高次脳機能障害者に対する問題解決プログラムの作成とその効果の検討 —予備的研究— …………… 270 有働 早紀奈 (うどう さきな)、澤田 梢、宗澤 人和、木村 加奈子、 安井 傑、近藤 啓太 広島県立障害者リハビリテーションセンター 高次脳機能センター

2P5-5	高次脳機能障害者への通院グループアプローチに関する統計学的検討 4 多軸評価の整合性に関する探索的研究 …………… 270
	永井 喜子 ¹ (ながい よしこ)、殿村 暁 ² 、白川 大平 ² 、青木 重陽 ³ 、 福井 遼太 ³ 、鄭 健錫 ³ 、久保 義郎 ⁴ 、渡邊 由己 ⁵
	¹ 神奈川リハビリテーション病院 総合相談室、 ² 神奈川リハビリテーション病院 心理科、 ³ 神奈川リハビリテーション病院 リハビリテーション科、 ⁴ 桜美林大学 健康福祉学群、 ⁵ 田園調布学園大学 人間科学部

10:50~11:14	ポスター:読み書き障害② 座長:遠藤 佳子(東北大学病院 リハビリテーション部)
-------------	---

2P6-1	左上頭頂小葉と左中前頭回を中心とした多発脳梗塞により、 失行性失書と Gerstmann 症候群を呈した一例 …………… 271
	関 雪乃 ¹ (せき ゆきの)、飯塚 航平 ¹ 、平田 樹伸 ¹ 、國友 淳子 ¹ 、山本 満 ²
	¹ 埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部、 ² 埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション科
2P6-2	伝導失語症患者における音韻性錯書についての質的検討 …………… 271
	地主 千尋 ¹ (じぬし ちひろ)、大石 斐子 ² 、内田 信也 ²
	¹ 国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科、 ² 国際医療福祉大学 成田保健医療福祉学部 言語聴覚学科
2P6-3	変性疾患例に見られた特異な仮名の錯書に関する一考察 …………… 272
	高崎 昭博 ^{1,2} (たかさき あきひろ)、宮川 雄介 ² 、渡邊 友起絵 ² 、 竹尾 美咲 ² 、石川 智久 ² 、福原 竜治 ² 、橋本 衛 ³ 、竹林 実 ^{2,4}
	¹ 熊本大学大学院 医学教育部、 ² 熊本大学病院 神経精神科、 ³ 大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学寄附講座、 ⁴ 熊本大学大学院生命科学研究部 神経精神医学講座

9:30~10:10	ポスター:進行性失語 座長:中村 光(岡山県立大学保健福祉学部保健福祉学科)
------------	---

2P7-1	進行性非流暢性失語症患者の継時的経過—呼称における音声分析の試み— …………… 272
	宮崎 彰子 ^{1,3} (みやざき あきこ)、川崎 美香 ¹ 、難波 文恵 ² 、種村 純 ^{1,3} 、 平岡 崇 ⁴ 、花山 耕三 ⁴
	¹ 川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター、 ² 川崎医療福祉大学医療技術学部大学院、 ³ 川崎医療福祉大学 言語聴覚療法学科、 ⁴ 川崎医科大学 リハビリテーション医学教室
2P7-2	Primary progressive dynamic aphasia を呈した左利きの一例 …………… 273
	木田 由貴子 ^{1,3} (きだ ゆきこ)、高橋 和也 ^{1,2,3} 、本崎 裕子 ^{1,2,3} 、駒井 清暢 ^{2,3}
	¹ 国立病院機構医王病院リハビリテーション科、 ² 国立病院機構医王病院脳神経内科、 ³ 北陸脳神経筋疾患センター
2P7-3	初期の意味型進行性失語 (svPPA) 患者における語義レベルの 障害の進行 (第 2 報) …………… 273
	植田 恵 ¹ (うえた めぐみ)、高山 豊 ^{2,3} 、中野 祥行 ³ 、新井 平伊 ⁴
	¹ 帝京平成大学言語聴覚学科、 ² 南八街病院、 ³ 順天堂大学医学部附属順天堂医院メンタルクリニック、 ⁴ 順天堂大学医学部精神医学教室

- 2P7-4 **非流暢性失語で発症した進行性核上性麻痺の1例** 274
 内山 良則¹ (うちやま よしのり)、神吉 理枝²、吉村 賢二³、松田 実⁴
¹大阪市立総合医療センター リハビリテーション科、
²西宮協立脳神経外科病院 脳神経内科、³京都大学大学院医学系研究科臨床神経学、
⁴清山会いずみの杜診療所
- 2P7-5 **非定型的な言語症状を呈した皮質基底核症候群 (CBS) の2例
 -Logopenic 型失語と後天性吃音のリハビリ経過 -** 274
 前田 理沙¹ (まえだ りさ)、新原 未菜美¹、田中 尚¹、辰己 新水²
¹八尾徳洲会総合病院リハビリテーション科、²八尾徳洲会総合病院神経内科

10:10~10:42 **ポスター：読み書き障害①**
 座長：伊集院睦雄(公立大学法人 県立広島大学 保健福祉学部
 コミュニケーション障害学科)

- 2P8-1 **左側頭葉後下部病変にて軽度失語症と漢字の失読失書を呈した1症例** 275
 三宅 達也¹ (みやけ たつや)、辰巳 寛²、金森 薫子¹、高橋 摩耶¹、
 近藤 辰磨³
¹名古屋第二赤十字病院 リハビリテーション科、²愛知学院大学 心身科学部、
³名古屋第二赤十字病院 脳神経外科
- 2P8-2 **読み書き障害を呈した失語症患者における五十音順でのかな文字学習の効果** 275
 大西 友香 (おおにし ともか)、森脇 繁登、佐藤 千晃、伊藤 路子、
 後藤 雪絵、吉田 朝海、奥野 智寛
 島根大学医学部附属病院
- 2P8-3 **漢字の失読失書を呈した硬膜動静脈瘻 (dAVF) の一例
 -手術前後のリハビリ経過 -** 276
 新原 未菜美¹ (しんばら みなみ)、前田 理沙¹、田中 尚¹、吉村 政樹²
¹八尾徳洲会総合病院リハビリテーション科、²八尾徳洲会総合病院脳神経外科
- 2P8-4 **仮名1文字の書取能力向上のために漢字1文字をキーワードとした訓練の有効性
 ー第2報：単語への効果ー** 276
 大森 史隆¹ (おおもり ふみたか)、水本 豪²、橋本 幸成³
¹福岡歯科大学医科歯科総合病院 耳鼻咽喉科、
²熊本保健科学大学 保健科学部 共通教育センター、
³JCHO 熊本総合病院 リハビリテーション部

10:42~11:14 **ポスター：検査③**
 座長：福永 真哉(川崎医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚療法学科)

- 2P9-1 **JCAT で用いるイラスト選定のための名称一致度調査結果について** 277
 吉畑 博代¹ (よしはた ひろよ)、渡邊 理恵²、杉山 貴子³、伊集院 睦雄⁴、
 綿森 淑子⁵
¹上智大学大学院言語科学研究科言語聴覚研究コース、²東京共済病院 言語聴覚療法室、
³東京都立墨東病院 リハビリテーション科、⁴県立広島大学 保健福祉学部、
⁵広島県立保健福祉大学名誉教授

- 2P9-2 **軽度失語症者の「舌の先現象」と語彙記憶のモニタリングに関する検討**…………… 277
 黒崎 芳子¹ (くろさき よしこ)、船山 道隆²、野村 昌邦³、石合 純夫⁴、
 辰巳 寛⁵
¹北海道医療大学リハビリテーション科学部、²足利赤十字病院精神神経科、
³函館脳神経外科病院リハビリテーション科、
⁴札幌医科大学医学部リハビリテーション医学講座、
⁵愛知学院大学心身科学部健康科学科
- 2P9-3 **JCAT 下位検査で用いる刺激語の選定：
 音読における単語属性効果の検討を通して**…………… 278
 杉山 貴子¹ (すぎやま たかこ)、吉畑 博代²、渡邊 理恵³、伊集院 陸雄⁴、
 綿森 淑子⁵
¹東京都立墨東病院 リハビリテーション科、
²上智大学大学院言語科学研究科言語聴覚研究コース、³東京共済病院 言語聴覚療法室、
⁴県立広島大学 保健福祉学部、⁵広島県立保健福祉大学名誉教授
- 2P9-4 **左右対称運動の動作方法が自己主体感や身体所有感に与える影響**…………… 278
 平田 輝¹ (ひらた あきら)、山田 千晴²、板口 典弘³、桂 誠一郎⁴、
 吉澤 浩志⁵、福澤 一吉⁶
¹慶應義塾大学大学院 理工学研究科総合デザイン工学専攻、
²早稲田大学大学院 文学研究科心理学教室・日本学術振興会、
³静岡大学 情報学部情報科学科、⁴慶應義塾大学 理工学部システムデザイン工学科、
⁵東京女子医科大学 脳神経内科、⁶早稲田大学 文学部心理学教室

9:30~10:02	ポスター:記憶障害	座長:辰巳 寛(愛知学院大学 心身科学部)
------------	-----------	-----------------------

- 2P10-1 **両側前頭葉皮質下出血後に作話を呈した1例**…………… 279
 上田 有紀人¹ (うえだ ゆきと)、佐藤 正之²、松田 佳奈^{1,3}、安田 竜太⁴、
 鈴木 秀謙⁴
¹三重大学医学部附属病院 リハビリテーション部、
²三重大学大学院医学系研究科 認知症医療学、
³三重大学大学院医学系研究科 神経病態内科学、
⁴三重大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
- 2P10-2 **記憶障害を含めた重複障害を抱えるクライアントに対する
 代償手段活用に向けた心理的アプローチ**…………… 279
 宇野 良明¹ (うの よしあき)、中島 恵子²
¹帝京平成大学大学院臨床心理学研究科、²京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科
- 2P10-3 **辺縁系脳炎にて重度の健忘症候群を呈した1例** …………… 280
 高橋 摩耶¹ (たかはし まや)、辰巳 寛²、三宅 達也¹、寺島 有希子¹、
 荒木 周³
¹名古屋第二赤十字病院 リハビリテーション科、²愛知学院大学 心身科学部、
³名古屋第二赤十字病院 脳神経内科

- 2P10-4 **自伝的記憶と社会的記憶で障害された時期が異なる Remote memory impairment の一例** 280
 尾久 守侑^{1,3} (おぎゆう かみゆ)、久保田 圭子²、野崎 昭子¹、女屋 光基¹、三村 将³
¹ 国立病院機構下総精神医療センター 精神科、
² 国立病院機構下総精神医療センター 臨床心理室、
³ 慶應義塾大学医学部 精神神経科学教室

10:02~10:34 **ポスター:行為・動作の障害 座長:近藤 正樹(京都府立医科大学大学院神経内科学)**

- 2P11-1 **経口摂取困難の主要因が失行・注意障害と考えられた症例が 3食経口摂取可能となるまでの経過** 281
 久野 舞子¹ (ひさの まいこ)、大澤 康貴¹、安ヶ平 菜都子¹、齋藤 真海子¹、小野 久里子²、鈴木 活水¹
¹ 武蔵村山病院 リハビリテーション室、
² 国立障害者リハビリテーション学院 言語聴覚学科
- 2P11-2 **特異な高次脳機能障害を呈した後部皮質萎縮症の一例** 281
 伊藤 悠人¹ (いとう ゆうと)、片山 薫¹、平野 成樹²
¹ 千葉みなとリハビリテーション病院、² 千葉大学大学院医学研究院 脳神経内科
- 2P11-3 **左後頭葉から側頭葉先端部の広範囲脳梗塞により道具の使用障害を呈した 1 症例** 282
 坪井 理佳¹ (つばい りか)、若尾 佳代¹、山下 豊¹、藤岡 哲平²、植木 美乃¹
¹ 名古屋市立大学病院 リハビリテーション科、² 名古屋市立大学病院 神経内科
- 2P11-4 **右中大脳動脈領域梗塞後に開眼失行を呈した 1 例** 282
 大西 慶彦¹ (おおにし よしひこ)、難波 忠明²、林 佳宏¹、西野 昌宏³、田中 尚⁴
¹ 音羽病院 リハビリテーション部、² 音羽記念病院 経営管理部、
³ 丸太町病院 リハビリテーション部、⁴ 八尾徳洲会総合病院 リハビリテーション科

10:34~11:14 **ポスター:小児 座長:春原 則子(目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科)**

- 2P12-1 **日本語版 School Function Assessment の日本文化への適応の検討** 283
 馬屋原 誠司¹ (まやはら せいじ)、中島 恵子²、服部 環³、金築 優³
¹ 広島市教育委員会、² 京都文教大学 臨床心理学部 臨床心理学科、
³ 法政大学 現代福祉学部 人間社会研究科
- 2P12-2 **小児髄芽腫患者 2 症例における高次脳機能と社会的能力の特徴** 283
 加藤 野百合¹ (かとう のゆり)、山脇 理恵¹、田畑 阿美²、草野 佑介¹、上田 敬太³、梅田 雄嗣⁴、池口 良輔^{1,5}、松田 秀一^{1,5}
¹ 京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部、
² 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻、
³ 京都大学医学部附属病院精神科神経科、⁴ 京都大学医学部附属病院小児科、
⁵ 京都大学大学院医学研究科整形外科学

- 2P12-3 **高安動脈炎起因の多発性脳梗塞にて高次脳機能障害を呈した小児症例**…………… 284
 竹下 盛¹ (たけした たかし)、福井 美保^{2,3}、島川 修一²、岡本 奈美²、
 大槻 美佳⁴、玉井 浩³
¹大阪医科大学 LD センター、²大阪医科大学付属病院 小児科、
³大阪医科大学 小児高次脳機能研究所、⁴北海道大学大学院保健学科研究院
- 2P12-4 **幼児期に発症した小児失語症例の急性期の経過**…………… 284
 日浦 麻緒¹ (ひうら まお)、温井 めぐみ^{1,2}、沖 啓祐¹、小川 智江¹、
 草間 由実子¹、永安 香¹、山本 直寛²、九鬼 一郎²、川脇 壽²、愛場 庸雅¹
¹大阪市立総合医療センター 小児言語科、²大阪市立総合医療センター 小児神経内科
- 2P12-5 **左半球に広範な皮質形成異常を認め、幼児期に難治性てんかんを発症した患者における高次脳機能の分布**…………… 285
 沖 啓祐¹ (おき けいすけ)、温井 めぐみ^{1,2}、内山 良則³、日浦 麻緒¹、
 小川 智江¹、草間 由実子¹、永安 香¹、山本 直寛²、井上 岳司²、
 九鬼 一郎²、川脇 壽²、愛場 庸雅¹
¹大阪市立総合医療センター 小児言語科、²大阪市立総合医療センター 小児神経内科、
³大阪市立総合医療センター リハビリテーション科